

岩出市巡回バスに関する アンケート調査結果報告

令和3年3月

岩出市地域公共交通協議会事務局
(岩出市役所総務部総務課)

目 次

「岩出市巡回バスに関するアンケート」について・・・P 1

1. アンケート回答者について（問1）・・・・・・・・P 6
2. 巡回バスの利用の有無（問2）・・・・・・・・P 7
3. 主な利用コース（問3）・・・・・・・・P 8
4. 利用目的（問4）・・・・・・・・P 8
5. 巡回バスとの乗り換えについて（問5）・・・P 9
6. 巡回バスを知ったきっかけ（問6）・・・・・・・・P 9
7. あいあいカードの認知度（問7）・・・・・・・・P 10
8. あいあいカード交付対象の認知度（問8）・・・P 10
9. あいあいカードを取得したと仮定した場合の
巡回バスの利用回数について（問9）・・・・・・・・P 11
10. あいあいカードの交付対象になった場合の
カード作成の意思について（問10）・・・・・・・・P 11
11. 巡回バスの新デザインについて（問11）・・・P 12
12. 巡回バスの満足度について（問12）・・・・・・・・P 12

「岩出市巡回バスに関するアンケート」について

1. 実施の目的

本市では、高齢者をはじめとする交通弱者の、買物・通院などの地域内での日常生活の移動手段の確保を主な目的として、「岩出市巡回バス」の運行を実施。

平成21年6月のダイヤ改正以来、コース・ダイヤ等が定着はしているが、今後、より一層の利用者増及び利用者の満足度向上を図るため、利用者を中心にアンケートを実施。前回のアンケート調査実施（平成26年10月）から6年が経過しているため、今回は最新の利用状況等を把握するためを行う。

巡回バスは現在、高齢者が利用者の中心となっている。今回のアンケート実施により、「利用者周辺の非利用者」へ巡回バスの周知を図るとともに、今後の利用者増のための検討材料としたい。

2. 実施概要

期 間：令和2年12月15日（火）～令和3年2月1日（月）

内 容：巡回バスの利用状況、満足度調査等

調査方法：アンケート及び回収箱を、市内公共施設及び巡回バス車内に設置
老人クラブ連合会に会員に対する配布及び回収を依頼（200部）

回 答 数：304

3. 集計結果

①アンケート回答者について

アンケート回答者について、女性が187人で全体の約62%、60歳以上が267人と全体の約88%を占めている。

また、2輪を含む運転免許の保有については、231人が保有しており、29人が取得したことがないと回答した。また、35人が返納したと回答した。

②巡回バスの利用の頻度

巡回バスの利用の頻度については、25人が週1回程度以上の頻度で利用していると回答した。

利用したことはないが知っているとは回答した人は193人であった。

③主な利用コース（複数回答可）

主な利用コースとして、東巡回コースが28人、西巡回コースが40人、中央巡回コースが12人となった。

④利用目的（複数回答可）

主な利用目的として、買物が30件、通院が23件、市役所・金融機関が29件、通勤・通学が2件との回答があった。

また、その他の回答32件のうち、iiセンターが5件、図書館が4件あった。

⑤巡回バスとの乗り換えについて（複数回答可）

巡回バスとの乗り換えについて、巡回バスの単独コース及び巡回バスを乗り継ぐと回答した人が42人と、全体の約45%であった。

一方で、巡回バスと他のバス路線及び鉄道と回答した人が32人、約34%あった。

④及び⑤の結果から、日常生活の移動手段としての利用されていることがわかる。今までと同じように、高齢者や運転免許非保持者をはじめとする交通弱者の移動手段として、巡回バスが利用されていることを再認識できた。

⑥巡回バスを知ったきっかけについて（複数回答可）

巡回バスを知ったきっかけについて、市ウェブサイト・広報いわでにより知ったと回答した人が138人と、全体の約25%であった。

一方で、市内を走行するバス車両を見たことにより知ったと回答した人が165人、周りの人から口コミで知った人が55人であった。

⑦巡回バスが無料で利用できる「あいあいカード」について（1つ回答）

既に利用していると回答した人が88人、知っているが所有していないと回答した人が92人、知らないと回答した人が85人であった。

このことから、福祉バスとして利用してもらえるよう、今後も継続して高齢者向けのイベント等で周知を行う必要があると考える。

⑧あいあいカードの交付対象について（1つ回答）

交付対象について、知っていると回答した人が141人、知らないと回答した人が103人であった。不明・回答無しを除くと、約42%の人が知ら

ない結果となった。

このことから、あいあいカードの周知の際に、交付対象も併せて丁寧に説明する必要があると考える。

⑨ あいあいカードを持っていた場合の巡回バスの利用回数について

(1つ回答) ※あいあいカードを所有していない人への問

あいあいカードを持っていると仮定した場合、利用頻度が増えると回答した人が65人、あまりかわらないと回答した人が100人、減ると回答した人が5人であった。

回答した人のおよそ38%が増えると回答していることから、今後の高齢化も見据えた積極的な周知が必要であることがわかる。

⑩ あいあいカードの交付対象になったときのカード作成について(1つ回答)

※あいあいカードを所有していない人への問

あいあいカードの交付対象になったときに、カードを作ろうと思うと回答した人が82人、どちらとも言えないと回答した人が58人、作ろうとは思わないと回答した人が27人であった。作ろうと回答した人が全体の約47%であった。

また、その他の自由記述の回答で、車に乗れなくなった場合や免許返納後に作ろうと思っているとの回答があり、交通弱者の移動手段の確保維持の重要性がわかる。

⑪ 巡回バスのデザインについて(複数回答可)

巡回バスのデザインについて、遠くからでもわかりやすくよいと回答した人が186人、色が明るくてよいと回答した人が131人、かわいいと回答した人が74人、つい乗りたくなると回答した人が18人となった。

また、普通と回答した人が25人、悪い・良いとは思わないと回答した人が9人となった。

その他自由記述の回答では、孫が乗りたがる、そうへいちゃんがかわいくととてもよい、目にうつりやすいなどの好意的な意見が見られた。

デザインについては、非常に良い評価が多い結果が出た。

⑫ 利用満足度

利用満足度については低い～高い(1～5)の5段階評価となっており、項目別の結果については、以下のとおり。

運賃

約 87% が 3 以上と回答し、約 49% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 13% の人が 2 以下と回答した。

バス停の位置

約 73% の人が 3 以上と回答し、約 43% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 27% の人が 2 以下と回答した。

バス停の間隔

約 80% の人が 3 以上と回答し、約 34% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 20% の人が 2 以下と回答した。

時刻表の見やすさ・わかりやすさ

約 78% の人が 3 以上と回答し、約 34% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 22% の人が 2 以下と回答した。

運行の正確さ

約 90% の人が 3 以上と回答し、約 47% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 10% の人が 2 以下と回答した。

乗務員の対応

約 91% の人が 3 以上と回答し、50% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 9% の人が 2 以下と回答した。

車内放送

約 92% の人が 3 以上と回答し、約 48% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 8% の人が 2 以下と回答した。

鉄道や他の路線バスとの乗り継ぎ

約 68% の人が 3 以上と回答し、約 26% の人が 4 以上と回答した。
一方で、約 32% の人が 2 以下と回答した。

運賃及びバス停の位置、乗務員の対応などのほとんどの項目で、満足度が普通（3 以上）と回答した人が 8 割以上いた一方で、鉄道や他の路線バスとの乗り継ぎの項目では満足度が（2 以下）と回答した人が約 3 割いた。以上のことから、利用者の満足度はおおむね高いといえるが、紀の川コミュニティバスや大阪方面路線バス、JR など市域を越える公共交通手段を確保・

維持は不可欠であり、交通事業者や関係市と連携しながら、利用促進に取り組んでいく必要がある。

4. まとめ

集計結果から、巡回バスの運行目的である「高齢者をはじめとする交通弱者の、買物・通院などの地域内での日常生活の移動手段」としての利用がなされていることがわかる。

利用目的の大部分は買物であるが、市内中心部にあった大型商業施設が廃業となったことから、輸送需要に対応したバス停位置や重複路線の改善について検討を行い、乗り継ぎに対する満足度を上げていく必要がある。

回答者の多くは運転免許を所持し、自家用車も所有している現状であるが、高齢化の進展に伴い、運転免許返納等により、交通手段を持たない方が今後増加していくと考えられる。このため、巡回バスの運行継続は必要であり、併せて紀の川コミュニティバスや大阪方面路線バス、JR など市域を越える公共交通手段の確保・維持についても、他市や交通事業者と連携を図り、協力して利用促進にも取り組んでいく必要があると考える。

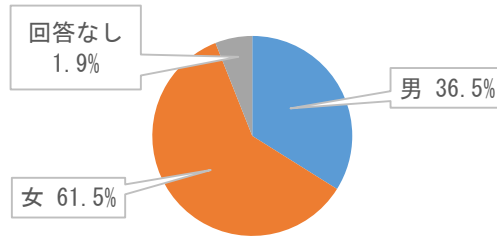
巡回バスを知っているが、利用したことがない人も多数あり、時刻表の配布やバス停等における見やすい路線図や時刻表の表示など、利便性の向上にも取り組んでいく必要がある。また、巡回バスが無料で乗れる「あいあいカード」を知らない方が多数あり、「あいあいカード」を持ったら利用回数が増えるとの回答も多数あったことから、同カードの普及するため、周知等を図っていく。

本アンケートで得られた、利用状況については、今後の運営に随時反映させ、満足度向上に向けた運行を維持確保するとともに、今後の利便性向上及び利用者増加に向けた取り組みの検討材料として、活用することとする。

【問1：最初に、あなたご自身のことについて、お答えください。】

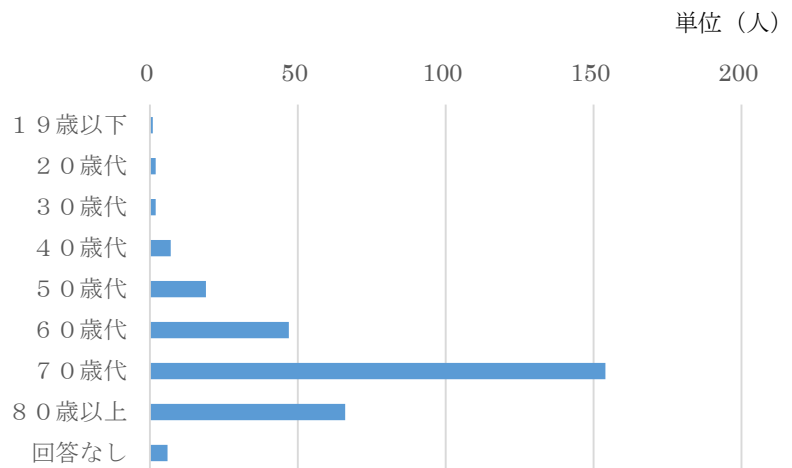
○性別

性別	人数	構成比
男	111	36.51%
女	187	61.51%
回答なし	6	1.97%
計	304	100.00%



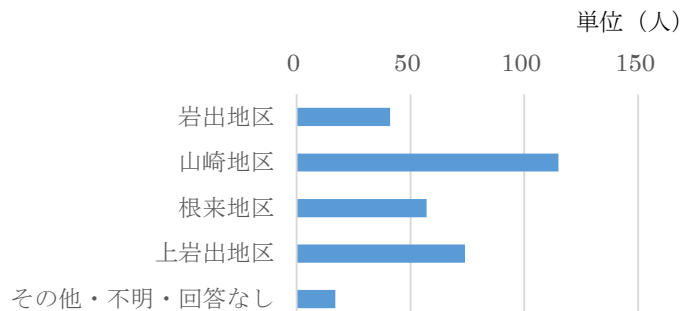
○年齢

年齢	人数	構成比
19歳以下	1	0.33%
20歳代	2	0.66%
30歳代	2	0.66%
40歳代	7	2.30%
50歳代	19	6.25%
60歳代	47	15.46%
70歳代	154	50.66%
80歳以上	66	21.71%
回答なし	6	1.97%
計	304	100.00%



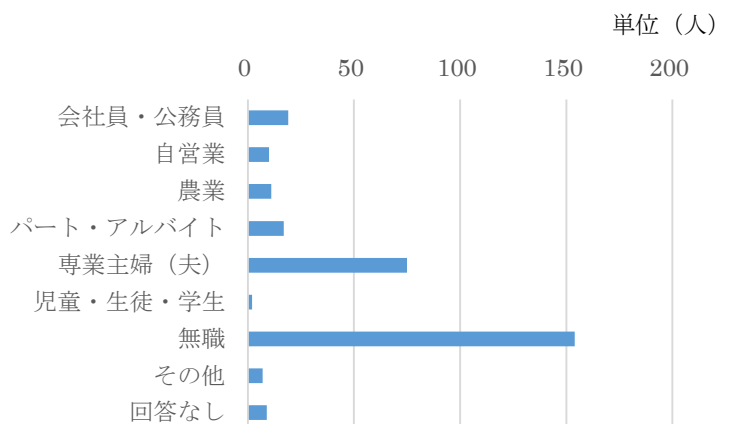
○住所

住所	人数	構成比
岩出地区	41	13.49%
山崎地区	116	38.16%
根来地区	57	18.75%
上岩出地区	74	24.34%
その他・不明・回答なし	16	5.26%
計	304	100.00%



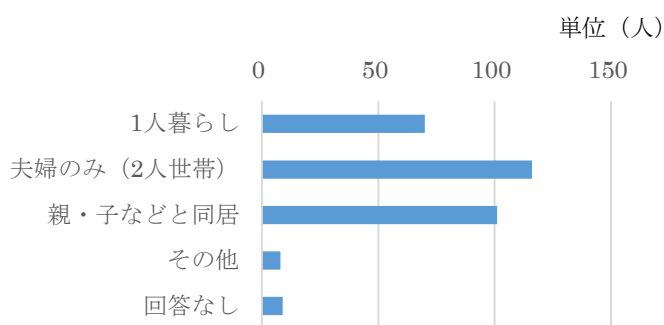
○職業

職業	人数	構成比
会社員・公務員	19	6.25%
自営業	10	3.29%
農業	11	3.62%
パート・アルバイト	17	5.59%
専業主婦(夫)	75	24.67%
児童・生徒・学生	2	0.66%
無職	154	50.66%
その他	7	2.30%
回答なし	9	2.96%
計	304	100.00%



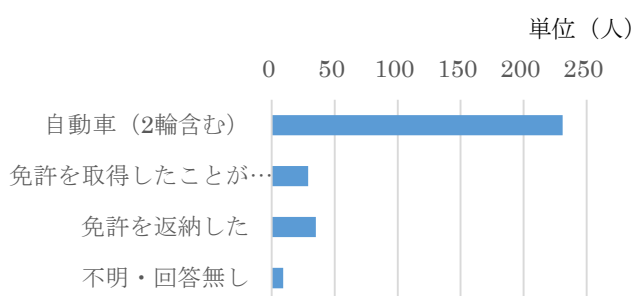
○家族構成

家族構成	人数	構成比
1人暮らし	70	23.03%
夫婦のみ(2人世帯)	116	38.16%
親・子などと同居	101	33.22%
その他	8	2.63%
回答なし	9	2.96%
計	304	100.00%



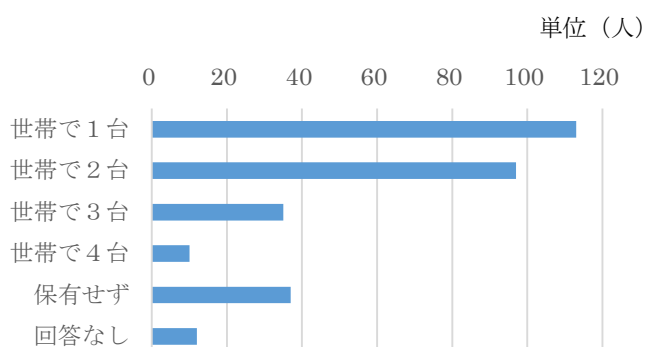
○運転免許

運転免許	人数	構成比
自動車(2輪含む)	231	75.99%
免許を取得したことがない	29	9.54%
免許を返納した	35	11.51%
不明・回答無し	9	2.96%
計	304	100.00%



○自家用車

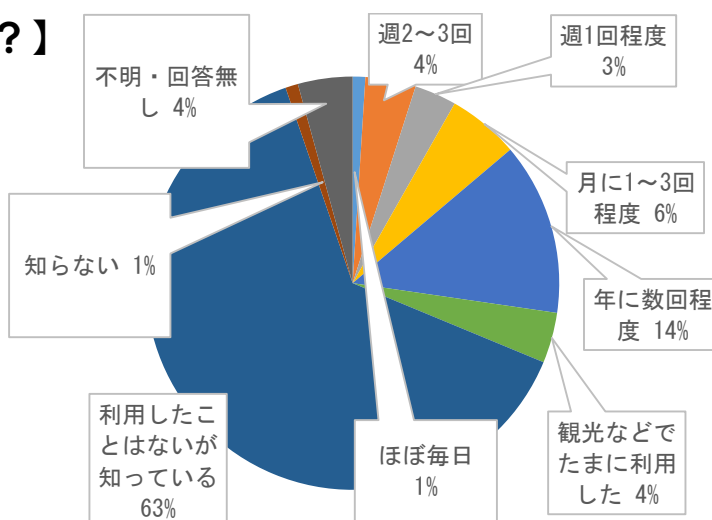
自家用車	人数	構成比
世帯で1台	113	37.17%
世帯で2台	97	31.91%
世帯で3台	35	11.51%
世帯で4台	10	3.29%
保有せず	37	12.17%
不明・回答なし	12	3.95%
計	304	100.00%



【問2：あなたは、岩出市巡回バス（以下「巡回バス」）を

どの程度利用しますか？】

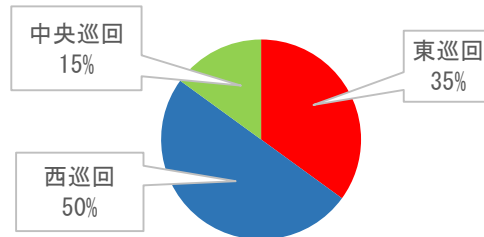
利用	人数	構成比
ほぼ毎日	3	0.99%
週2～3回	12	3.95%
週1回程度	10	3.29%
月に1～3回程度	17	5.59%
年に数回程度	41	13.49%
観光などでたまに利用した	12	3.95%
利用したことはないが知っている	193	63.49%
知らない	3	0.99%
不明・回答無し	13	4.28%
計	304	100.00%



【問3：あなたが、よく利用する巡回バスのコースは、

どのコースですか？】（複数回答可）

コース	人数	構成比
東巡回	28	35.00%
西巡回	40	50.00%
中央巡回	12	15.00%
計	80	100.00%

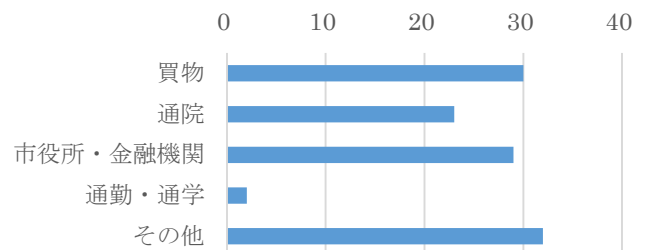


【問4：あなたは、どのような目的で、

巡回バスを利用していますか？】（2つまで回答可）

単位（人）

利用目的	人数	構成比
買物	30	25.86%
通院	23	19.83%
市役所・金融機関	29	25.00%
通勤・通学	2	1.72%
その他	32	27.59%
計	116	100.00%



○目的別詳細（自由記述・抜粋）

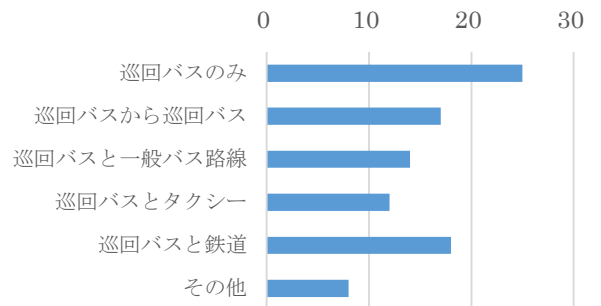
買物	オークワ・ミレニアシティ(8)、松源(6)、スーパーネゴロ(3)、エバーグリーン、コーナン、生協、よってって
通院	家田胃腸病院(2)、大谷眼科(2)、おち歯科(2)、いちご耳鼻科、貴志川リハビリテーションセンター、富田病院、豊田医院、仲井間外科、那賀病院、はしもと整形外科、ますだクリニック
市役所等	市役所(6)、紀陽銀行(5)、郵便局(3)、きのくに信用金庫(2)、金融機関(2)、南都銀行(1)
その他	i iセンター(5)、図書館(4)、岩出駅(4)、和歌山(4)、公民館、体育館、さぎのせ公園、ねごろ歴史の丘、根来寺、貴志川、手芸教室、親族の家、スシロー、墓、いわで夏まつり、かくばん祭り

【問5：前問の目的地へ向かうため、巡回バス以外の

交通機関も利用しますか？】（2つまで回答可）

単位（人）

乗継交通機関	人数	構成比
巡回バスのみ	25	26.60%
巡回バスから巡回バス	17	18.09%
巡回バスと一般バス路線	14	14.89%
巡回バスとタクシー	12	12.77%
巡回バスと鉄道	18	19.15%
その他	8	8.51%
計	94	100.00%

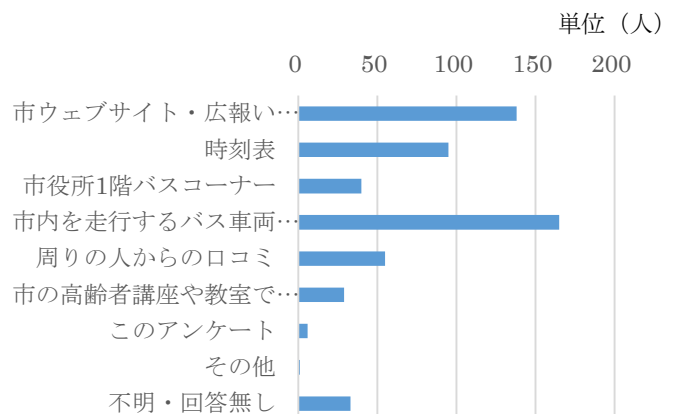


○乗継場所詳細（抜粋）

巡回から巡回	市役所(7)、岩出駅(4)、あいあいセンター(2)
巡回と一般バス路線	市役所(2)、あいあいセンター(2)、岩出駅(2)、那賀病院、バス停（安上、安上南、南大池、宮）
巡回とタクシー	岩出駅(3)、大町(2)、市役所、あいあいセンター、スーパー
巡回と鉄道	岩出駅(7)
その他	岩出市役所、山村西バス停 利用する交通手段：車(3)、自転車(2)、タクシー

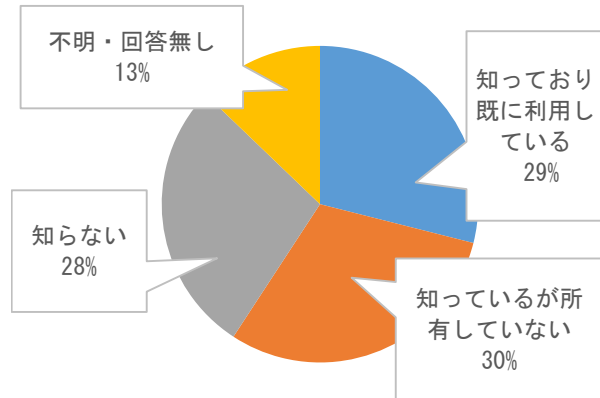
【問6：巡回バスを知ったきっかけは何ですか？】（複数回答可）

きっかけ	人数	構成比
市ウェブサイト・広報いわで	138	24.56%
時刻表	95	16.90%
市役所1階バスコーナー	40	7.12%
市内を走行するバス車両を見た	165	29.36%
周りの人からの口コミ	55	9.79%
市の高齢者講座や教室でのPR	29	5.16%
このアンケート	6	1.07%
その他	1	0.18%
不明・回答無し	33	5.87%
計	562	100.00%



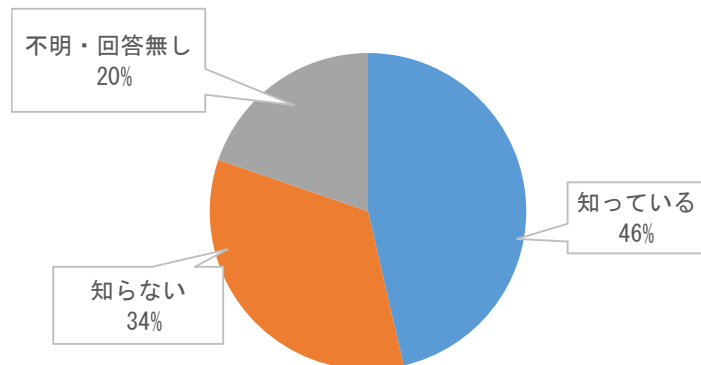
【問7：巡回バスが無料で利用できる「あいあいカード」を知っていますか？】（1つ回答）

認知度	人数	構成比
知っており、既に利用している	88	28.95%
知っているが所有していない	92	30.26%
知らない	85	27.96%
不明・回答無し	39	12.83%
計	304	100.00%



【問8：「あいあいカード」の交付対象を知っていますか？】（1つ回答）

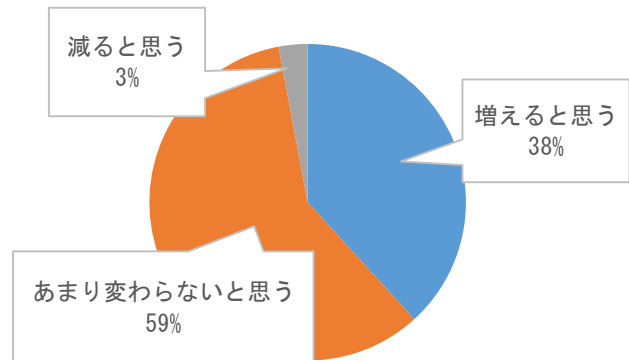
認知度	人数	構成比
知っている	141	46.38%
知らない	103	33.88%
不明・回答無し	60	19.74%
計	304	100.00%



あいあいカードを所有していない方への質問（1つ回答）

【問9：「あいあいカード」を持っていたら、巡回バスの利用回数は変わりますか？】

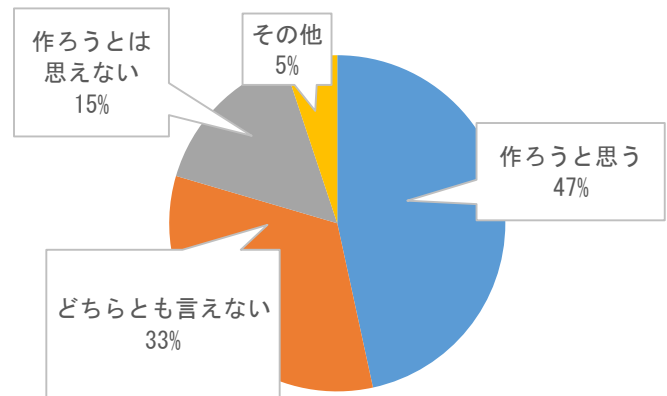
利用回数	人数	構成比
増えると思う	65	38.24%
あまり変わらないと思う	100	58.82%
減ると思う	5	2.94%
計	170	100.00%



あいあいカードを所有していない方への質問（1つ回答）

【問10：問8の「あいあいカード」交付対象になったとき、カードを作ろうと思いますか？】

作ろうと思うか	人数	構成比
作ろうと思う	82	46.59%
どちらとも言えない	58	32.95%
作ろうとは思えない	27	15.34%
その他	9	5.11%
計	176	100.00%



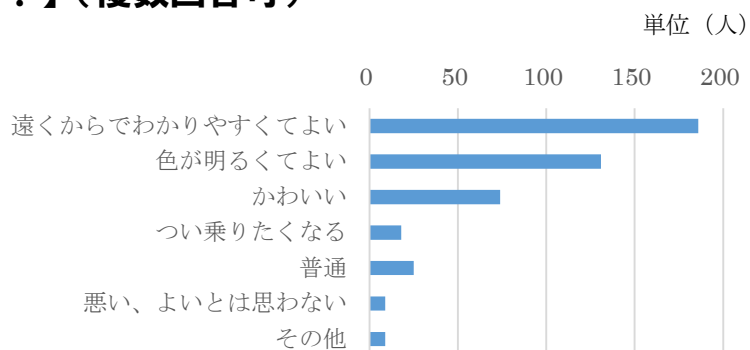
その他意見

- ・車に乗れなくなった時(2)、運転免許返納後(3)、移動手段がなくなった時(1)

【問11：巡回バスのデザインを2年間（2018年）から順次変

更していますが、どう思いますか？】（複数回答可）

デザイン	人数	構成比
遠くからでも巡回バスとわかりやすくよい	186	41.15%
色が明るくてよい	131	28.98%
かわいい	74	16.37%
つい乗りたくなる	18	3.98%
普通	25	5.53%
悪い、よいとは思わない	9	1.99%
その他	9	1.99%
計	452	100.00%



その他意見

- ・孫が乗りたがる、そうへいちゃんがかわいくてとてもよい、目にうつりやすい

【問12：巡回バスについて、以下の各事項の満足度を

5段階でご記入ください。】

満足度	高い⑤	④	③	②	①低い
運賃	47	23	54	9	10
バス停の位置	33	41	51	25	22
バス停の間隔	25	31	76	22	12
時刻表の見やすさ・わかりやすさ	29	28	74	23	15
運行の正確さ	28	40	62	11	3
乗務員の対応	40	31	58	7	6
車内放送	32	31	57	7	4
鉄道やバスの乗り継ぎ	14	21	57	19	24

